

令和6年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年5月30日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市民会館 函館市湯川町1丁目32番1号		
設置条例	函館市民会館条例		
指定管理者名	函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ	指定期間	令和2年(2020年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件		選定区分	<input checked="" type="radio"/> 公募 <input type="radio"/> 非公募
設置目的	市民の文化活動および集会等の用に供するため		
設置年月	昭和45年7月	建設費	671,230千円
構造規模等	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 建物延床面積8,051.30㎡ 大ホール1,370席、小ホール、大会議室、展示室、小会議室1号、小会議室2号、和室等		
開館時間	開館時間 午前9時～午後10時		
休館日等	休館日 年末年始(12/31～1/3)、器材点検日(随時)		
料金体系	利用料金制の採用の有無 有(平成27年度～)		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 施設の維持管理に関すること(清掃、警備、施設・設備保守点検、AEDの管理、備品管理等)

イ 文化芸術を振興する事業の実施に関すること(鑑賞型事業、参加創造型事業、育成学習型事業、奨励型事業、共催事業)

- ・鑑賞型事業(それいけ!アンパンマンミュージカル「勇気の花に歌おう」函館公演(2回)、ざいだんアフタヌーンステージ2024(3回)、鈴木雅之masayuki suzuki taste of martini tour 2024 函館公演、辻井伸行×三浦文彰 ARKフィルハーモニック 究極のベートーヴェン函館公演等)
- ・参加創造型事業(函館市民文化祭:展示部門、舞台部門)
- ・育成学習型事業(函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ(育成事業、定期演奏会等)、ざいだん「邦楽こども教室」(通年コース、冬季短期コース)、
「楽器のヒミツ大発見!」～雅楽編～)
- ・奨励型事業(ざいだんアートマルシェ、スタインウェイを弾いてみよう!)
- ・共催事業(第42回受賞記念公演 初春巴港脈、第9回世界のこどもフェスティバル等)

ウ 利用者に関すること(案内・説明、使用受付・使用制限、連絡調整、情報提供、苦情対応等)

エ 利用料金に関すること(利用料金の請求、減免等)

オ その他教育委員会が定める業務(生涯学習情報の提供、各種書類の整理保管、市への報告等庶務業務等)

カ ホームページに関すること(ホームページの開設、更新および維持管理)

(2) 自主事業

ア 文化振興事業

鑑賞型事業

- ・杉山清貴&オメガトライブ FIRST FINALE TOUR 2024“LIVE EMOTION” 函館公演
- ・劇団四季ミュージカル「シーザス・クライストニースーパースター [エルサレム・バージョン] 函館公演
- ・ざいだん出前コンサート（2回、会場：千代田小学校、亀田交流プラザ）

イ チケット販売

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

ア 広報誌「ステップアップ」、ホームページ、地元マスメディア、施設リーフレット、ポスター・チラシ、LINEによる広報活動

イ 苦情処理、緊急時対応の体制整備

ウ 職員研修の実施（新入職員研修、全体職員研修（2回）、新規採用者防火・防災研修会、障がい者差別の解消と合理的配慮について、公益財団法人全国公立文化施設協会人材育成事業 新任館長等研修、職員を守る責任と求められる対応—財団団体のカスタマーハラスメント対策—、函館商工会議所主催 インバウンド・接客セミナー、若手社員向け研修、雇用管理担当者・若手社員の指導者向け研修、北海道舞台芸術情報フェア、普通救命講習、令和6年度文化庁委託事業「地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会（北海道地域）、危機管理会社のクレーム対応術等

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア 利用者懇談会の開催（令和6年7月25日開催 9団体11名参加）

利用者懇談会の質問や要望等への回答、貸室へのWi-Fiや冷房の設置等についての要望が寄せられ、対応可能なものについては適宜対応したほか、予算措置が必要なものについては市に対し報告を行った。（Wi-Fiについては市により設置済み）

イ 施設利用者アンケートの実施（管理棟1階ロビーにアンケート箱を設置）

コンサートを実施してほしいアーティストの記載があり、今後の事業開催への参考とした。

ウ 主催事業アンケートの実施

主催事業実施の際に演者側の承諾が得られたものについて来場者アンケートを実施しており、公演内容に対するものをはじめ、様々な感想や意見が寄せられているが、おおむね好意的な内容となっている。

4 施設の利用状況

・令和6年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	11,662	12,039	21,784	19,809	15,273	15,614	16,616	13,680	8,077	7,527	8,722	9,469	160,272

・年度別利用者数

← 当 期 指 定 期 間 →

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	44,337人	89,118人	133,538人	156,215人	160,272人
使用料収入	—	—	—	—	—

※ 平成27年度から利用料金制

5 指定管理者の収支状況

(単位:円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	委託料	181,850,466	186,262,000	185,527,500	192,603,000
	利用料金収入	26,373,050	31,456,300	35,876,790	33,810,580
	事業収入	2,476,681	2,145,787	2,769,338	15,275,315
	その他の収入	2,035,830	△ 428,936	△ 1,250,270	△ 735,196
	計	212,736,027	219,435,151	222,923,358	240,953,699
支出	人件費	42,235,572	44,234,016	46,383,397	44,914,679
	燃料費	114,963	117,981	130,073	136,160
	光熱水費	20,777,597	27,754,608	30,940,808	22,959,649
	委託費	117,796,768	118,980,228	120,313,755	121,377,419
	修繕費	1,243,110	1,572,079	1,329,054	1,399,530
	その他の支出	30,568,017	29,001,978	27,871,552	52,289,234
	計	212,736,027	221,660,890	226,968,639	243,076,671
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		2,040	1,394	1,187	1,201

※ なお指定管理者への収支補填額は次のとおり計上されている。

令和4年度分収支補填金 461,185円（令和5年度決算「その他の収入」に計上）

令和5年度分収支補填金 2,280,727円（令和6年度決算「その他の収入」に計上）

令和6年度分収支補填金 358,418円（令和7年度決算に計上予定）

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有

ア 管理業務実績報告書を毎月提出，事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 利用者アンケートを実施

ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回の財団内研修や中堅職員の外部研修会への参加の他、事業担当職員による普通救命講習会を実施し、職員の資質向上に努めている。 ・利用申込時に事前打ち合わせ等を行い、大規模な催事については技術職員と共にニーズやご要望を聞き取りしながら利用説明を行い、利用者の利便性向上に努めている。 ・市民に人気の高いアーティストや著名な演奏家を招聘した講演を行うなど、各ジャンルに応じた事業を来館者アンケートに基づき市民ニーズにお応えするよう実施している。 ・地域で活動する音楽家や音楽団体・地域住民と連携し、協働で事業を実施している。 ・施設、設備、機器等の保守点検について、管理業務執行計画に基づき安全点検の他、良好に運営するための保守を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開館 55 周年を迎え、これから更なる確かな施設運営を行い、館の利用促進に努めていくと共に、維持修繕にも早急に対応し安心・安全な利用環境を提供したい。 また、多くの市民のニーズをしっかりと分析・把握しながら計画する事業を開催し、市民の文化・芸術の振興に貢献していきたい。
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・道内の同業者が集う研修会に参加し、情報交換を行うことで知識を高めている。また、年に2回の財団内研修に参加することや、障がい者差別解消法、クレーム対応等の外部研修を受講することで、職員の業務に関する知識の水準および意識の向上を図っている。 ・ホームページによる広報活動や、年4回発行の無料広報誌「ステップアップ」を発行し施設情報を周知している。また、地元新聞での広告掲出や取材依頼、ラジオCMや番組への施設情報の提供、そして新たにSNSツール「LINE」を導入し積極的に情報発信を行っている。 ・シニア大学において、ヒアリンググループを試行し、聴覚に障がいのある方への対応に努めている。 ・年2回ボランティア清掃への参加や函館市内の幼稚園等の施設見学や中・高校生の職場体験等の受入を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の高齢化や多様性を求められる昨今、障がい者への対応なども含め、積極的に様々な外部研修などにも参加し職員の資質向上に努めていきたい。 ・環境に配慮した経営、福祉対策の取り組みなどは、モデルとなる実例を研究し、また関係団体などと連携をはかりながら検討を重ねた上で、すべての利用者に喜ばれる施設運営を行うため、より一層サービスの向上に努めていきたい。
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業収支および経営状況ともに適正に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後においても、事業収支および経営状況ともに、よりいっそう適正に行うとともに、安定した事業運営に努めていきたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>・年2回の職員研修をはじめとし、施設の運営や、事業実施に関する各種研修に積極的に参加するなど、職員の資質向上に努めている。</p> <p>・利用内容の詳細な聞き取りや、主催者との事前打ち合わせを綿密に行い、丁寧な案内を心がけるなど、利用者の利便性の向上に努めている。</p> <p>・市民に人気の高いアーティストや世界的に活躍している演奏者を招聘した公演を実施したところ、満席となるなど、多くの市民が高いレベルの音楽に触れる機会を提供した。</p> <p>・地域で活動する音楽家や音楽団体・近隣の飲食店との協働によるアフタヌーンステージや、市内の作家との協働によるアートマルシェを開催するなど、市民等との連携により事業を実施している。</p> <p>・施設を適切に維持管理しているほか、リスク分担に基づき必要な修繕を行っている。また、1日に1回施設の巡回を行い異常がないか確認を行うとともに、近隣住民のため敷地外の落ち葉の清掃にも積極的に取り組んでいる。</p>	<p>・日頃から保守点検を行い異常の早期発見に努め、施設の維持管理を適切に行うとともに、市費による修繕が必要なものは優先順位を考慮しながら計画的に市に予算要求している。</p> <p>・平成29年度から令和元年度まで実施した耐震等改修工事では、屋上および外壁の修繕を行えなかったことから一部雨漏りが発生しており、利用者へ影響を及ぼさないかが懸念であり修繕について検討する必要があるが、指定管理者には、異常等発生時の市への報告を引き続き行っていただき、状況を注視していただきたい。</p> <p>・今後も来館者が安全かつ安心して利用できる環境の保持に努めていただくとともに、多種多様な事業を実施することにより、市民の文化芸術活動の場や、市民が文化芸術に触れる機会の提供を図り、親しみを感じられる施設の運営に努めていただきたい。</p>
サービスの 質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>・道内の同業者が集う研修会に参加し、情報交換を行うことで知識を高めているほか、障がい者差別の解消と合理的配慮に関する研修、カスタマーハラスメント対策に関する研修等、館の運営に役立つ研修への参加により職員の資質を高める取組みを実施している。</p> <p>・ホームページ、無料広報誌「ステップアップ」、地元新聞やラジオ、LINEの活用や、職員が作成した事業のチラシ・ポスターの掲示のほか、番組への施設情報の提供など積極的な情報発信を行っている。</p> <p>・ホームページに「コンベンションお役立ち情報」として近隣の宿泊施設や仕出し屋等の情報を掲載している。</p> <p>・館で実施されているシニア大学において、ヒアリンググループを施行し、聴覚に障がいのある方への対応に努めている。</p> <p>・地域で活動する音楽家や音楽団体・近隣の飲食店との協働によるアフタヌーンステージを年3回実施するなど地域や地元音楽家と継続的な関係性を築いている。</p> <p>・年2回ボランティア清掃への参加や函館市内の幼稚園等の施設見学や中・高校生の職場体験等の受入を行っている。</p>	<p>・今後も積極的に職員の研修参加を行い、施設運営や事業実施に役立てていただくほか、各種イベント会社とのネットワークを拡大するなど、多様な公演事業を実施していただきたい。また、地域との関係性を引き続き大切にし、地元のアーティストが活躍できる様々な事業を実施していただきたい。</p> <p>・引き続き様々な媒体で市民に対する情報発信を行うとともに、利用者懇談会やアンケートによる市民ニーズの把握に努めていただきたい。</p>
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<p>・事業収支は適正であり、経営状況はおおむね良好である。</p>	<p>今後も適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。</p>

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。